

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第4区分
 【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2004-336986(P2004-336986A)
 【公開日】平成16年11月25日(2004.11.25)
 【年通号数】公開・登録公報2004-046
 【出願番号】特願2004-99561(P2004-99561)
 【国際特許分類】

H 0 2 M 3/155 (2006.01)

G 0 6 F 1/26 (2006.01)

【F I】

H 0 2 M 3/155 H

H 0 2 M 3/155 W

G 0 6 F 1/00 3 3 4 H

G 0 6 F 1/00 3 3 0 F

【手続補正書】
 【提出日】平成19年3月29日(2007.3.29)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 2】

電源供給装置は、一般に入力電源からの調整されていない電力を電源供給装置に関連した電子機器によって使用され得る調整された電力に変換させるのに使用される。ポータブル・コンピュータのようないくつかの種類の電子機器においては、電力消費の減少が非常に重要である。電力消費を減少させるためには、所定の動作モードの際に、電力管理スキームを採用して電子機器中の選択したアセンブリの機能を無効又は有効にし得る。選択した電子機器のアセンブリの機能が有効又は無効されると、その電子機器による負荷が変化して調整された電力において過渡電圧が誘発される。通常、過渡負荷状態の際、電源供給装置の動作は、電力効率の減少、出力電圧定格誤差の増加、及び潜在的な過渡過電流のように最適の動作から外れるようになる。出力のフィルタリングに必要とされる電源供給装置の大きさは、通常は過渡出力の過電流の大きさに関連し、過渡電流が大きくなるにつれて、出力コンデンサの大きさをより増加させる必要がある。また、調整された電力における過渡現象は、電子機器の動作に悪影響を及ぼす恐れがあり、信頼性が低下し、電子機器のデータエラー及び自動リセットを誘発させる可能性が増加する。

なお、本出願に対応する外国の特許出願においては下記の文献が発見または提出されている。

【特許文献1】米国特許出願公開第2002/0133729号明細書
 【特許文献2】米国特許出願公開第2003/0107356号明細書
 【特許文献3】米国特許第4829199号明細書
 【特許文献4】米国特許第4980836号明細書
 【特許文献5】米国特許第5260644号明細書
 【特許文献6】米国特許第5987615号明細書
 【特許文献7】米国特許第6252375号明細書
 【特許文献8】米国特許第6304978号明細書
 【特許文献9】米国特許第6308240号明細書
 【特許文献10】米国特許第6396725号明細書

【特許文献 1 1】米国特許第 6 3 9 7 3 2 1 号明細書

【特許文献 1 2】欧州特許出願公開第 1 4 7 3 6 0 7 号明細書

【特許文献 1 3】国際公開第 0 2 / 0 7 7 7 4 2 号パンフレット

【特許文献 1 4】国際公開第 0 2 / 0 3 1 9 5 1 号パンフレット

【非特許文献 1】DS87C550 EPROM High-Speed Micro with ADC and PWM, Dallas Semiconductor Datasheet, Downloaded from website September 30, 2002, Number on first page might indicate June 14, 1999

【非特許文献 2】Communication pursuant to Article 96(2) EPC for European Application No. 04007362.9, entitled, "Pre-Emptive Power Supply Control System and Method".

【非特許文献 3】Official Communication from the European Patent Office dated 9/4 /2006 for Application No. 04 007 362.9-2206; 15 pages